

紀要論文

- (1) 奥村典子：有機 π 電子系ダイアニオンの分子認識に基づく分子化合物生成に関する研究。
[岐阜薬科大学紀要, 50, 13-24 (2001)]
- (2) 恋田和憲, 今村仁, 森本宏治, 橋本圭二, 河合聡, 宇野文二：Meratonin の trifluoroacetyl 誘導体の生成機構に関する考察。
[岐阜薬科大学紀要, 50, 61-65 (2001)]
- (3) Akio Osada : Some Banach Space Endowed A Norm Induced By Infinite Series.
[岐阜薬科大学基礎教育系紀要, 13, 1-4 (2001)]
- (4) 坂恒夫：複雑系としての社会。
[岐阜薬科大学基礎教育系紀要, 13, 5-34(2001)]
- (5) 坂恒夫：複雑系としての生物。
[岐阜薬科大学紀要, 50, 1-12 (2001)]
- (6) Shoun Hino : Suresvara's Vārtika on Brhadāranyakopaniṣad 4.4 [545-703].
[岐阜薬科大学基礎教育系紀要, 13, 51-100 (2001)]
- (7) 澤岡 藩：エピファニーについて —その構造とP. ハントケの場合—。
[岐阜薬科大学基礎教育系紀要, 13, 35-49 (2001)]

総説

- (1) 佐治木弘尚, 廣田耕作：Pd/C-エチレンジアミン複合体触媒[Pd/C(en)]の開発と選択的接触還元法への応用。
[有機合成化学協会誌, 59, 109-120 (2001)]
- (2) Masayuki Kuzuya, Shin-ichi Kondo and Yasushi Sasai : Plasma Techniques for Preparation of Controlled Drug Release System.
[Plasmas and Polymers, 6, 147-164 (2001)]
- (3) 葛谷昌之：高分子材料のプラズマ表面処理。
[表面技術, 52, 845-846 (2001)]
- (4) 保地毅彦, 竹内洋文, 川島嘉明：微粒化による機能性医薬品粒子の設計。
[微粒化, 10, 9-18 (2001)]
- (5) 川島嘉明：医薬品製剤開発のための粒子設計。
[ファルマシア, 37, 375-378 (2001)]
- (6) 山本浩充, 竹内洋文, 川島嘉明：医薬品業界における湿式プロセス —サブミクロン化と晶析造粒—。
[粉体と工業, 33, 39-46 (2001)]
- (7) Nobutada Tanaka, Takamasa Nonaka, Kazuo T. Nakamura and Akira Hara* : SDR: Structure, Mechanism of Action, and Substrate Recognition.
[Current Organic Chemistry, 5, 89-111 (2001)]
- (8) 永井博弼：2.作用機序—
[薬のサイエンス, 7, 22-25 (2001)]
- (9) 永井博弼：炎症性メディエーターの機能的解析とその問題点。
[分子呼吸器病, 5, 54-56 (2001)]

- (10) 稲垣直樹, 永井博式: グルココルチコイドの作用機序.
[アレルギー科, **11**, 1-8 (2001)]
- (11) 田中宏幸, 永井博式: アレルギー性炎症とプロスタノイド.
[日薬理誌, **117**, 262-266 (2001)]
- (12) 稲垣直樹, 永井博式: アレルギー反応によるマウスの引っ掻き行動.
[医学のあゆみ, **197**, 599-603 (2001)]
- (13) 稲垣直樹, 永井博式: 脂質メディエーター.
[治療学, **35**, 25-28 (2001)]
- (14) 永井博式: アレルギー治療薬開発の問題点.
[Molecular Medicine, **38**, 520-525 (2001)]
- (15) 永井博式: 気道過敏性のエフェクター機構.
[アレルギー科, **11**, 351-356 (2001)]
- (16) 稲垣直樹, 永井博式: Drugs for the treatment of allergic diseases.
[Jpn. J. Pharmacol., **86**, 275-280 (2001)]
- (17) 永井博式: 抗アレルギー薬開発の薬理的展開.
[アレルギー・免疫, **8**, 65-71 (2001)]
- (18) 永井博式: 新規作用機序をもつ抗喘息薬の開発研究動向.
[日本臨床, **59**, 2000-2006 (2001)]
- (19) 永井博式: 気管支喘息治療薬の分類と臨床薬理.
[今月の治療, **9**, 134-138 (2001)]
- (20) 稲垣直樹, 永井博式: ハプテン反復塗布による接触皮膚炎と Th1, Th2 の活性化.
[Molecular Medicine, **38**, 1428-1434 (2001)]
- (21) 田中宏幸, 永井博式: ノックアウトマウス研究の進展.
[Allergy 21st Century, **8**, 13-16 (2001)]
- (22) 古川昭栄, 古川美子: 神経栄養因子の産生調節機構 —Ca²⁺と cAMP シグナルのストローク—.
[細胞培養工学, **27**, 500-505 (2001)]

著 書

- (1) 宇野文二 (分担執筆):
[定量分析化学 第5版 (丸善) (2001)]
- (2) 永井博式 (分担執筆):
[喘息治療の新たな展開-Focus on Zafirlukast (メディカルレビュー), pp. 14-31, 2001]
- (3) 木股正博, 永井博式 (分担執筆): 肥満細胞の臨床.
[肥満細胞の臨床 (先端医学社), pp. 559-566, 2001]
- (4) 河野通明, 野元裕 (分担執筆):
[タンパク質と核酸の分離精製 (廣川書店), pp. 184-209 (2001)]
- (5) 田中俊弘 (特別主編):
[現代中薬材商品通鑑 (中国中医药出版社) (2001)]
- (6) 田中俊弘, 酒井英二 (分担執筆):
[薬用植物・生薬開発の最前線 (シーエムシー), pp. 37-47 (2001)]

- (7) 原 宏和, 足立哲夫 (分担執筆) :
[磁気共鳴と医学 Vol. 12 (日本医学館), pp. 23-26 (2001)]
- (8) 山田晴生, 足立哲夫, 山田裕一 (分担執筆) :
[別冊・医学のあゆみ, 酸化ストレス —フリーラジカル医学生物学の最前線— (医歯薬出版), pp. 254-257 (2001)]
- (9) 坂恒夫 (分担執筆) :
[薬学生のための物理学—第3版— (朝倉書店) (2001)]
- (10) Shoun Hino (分担執筆) :
[The Way to Liberation, pp.183-194 (2000)]
- (11) Shoun Hino (共著) :
[Suresvara's Vārtika on Jyotis Brāhmaṇa, Advaita Tradition Series 11 (Motilal Banarsidass), (2001)]
- (12) Shoun Hino (共著) :
[Pūjā and Samskāra, (Motilal Banarsidass), (2001)]

そ の 他

- (1) 廣田耕作: インターフェロン誘導剤; C型肝炎の治療に期待 (4月8日); モルヒネの活用; がん患者らの痛み緩和 (8月5日); PCBの無毒化; 新法の活用で処理急げ (12月2日)
[岐阜新聞 “サンデーコラム” (2001)]
- (2) 正木幸雄: 高分子 π 酸触媒の開発.
[文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C)一般 (2) 平成11-12年度研究成果報告書 (2001)]
- (3) 荒井謙次: 光学活性ピロールスルホキシドを用いる遠隔不斉誘導と触媒反応への展開.
[文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C)一般 (2) 平成11-12年度研究成果報告書 (2001)]
- (4) 葛谷昌之: 21世紀における薬学会年会.
[ファルマシア, 37, 27 (2001)]
- (5) 葛谷昌之: 地球を救うために.
[読売新聞 “ぎふ十人十色” (2001)]
- (6) 葛谷昌之: 大学における保険薬局の取り組み.
[月刊薬事(じほう社), 43, 1, 69-71 (2001)]
- (7) 葛谷昌之: 水の水和構造の変化と生体反応に関する研究.
[平成12年度(財)岐阜県研究開発財団受託研究 研究成果報告書 (2001)]
- (8) 葛谷昌之: 固体表面の電子物性を用いる新しい医薬品工学の展開.
[文部省科学研究費補助金基盤研究(C) 平成11-12年度研究成果報告書 (2001)]
- (9) 宇野文二: 有機二価イオンの分子認識能解明と分子スイッチ構築への応用.
[文部省科学研究費補助金基盤研究 (C) (2) 平成11—平成12年度研究成果報告書 (2001)]
- (10) 山本浩充, 竹内洋文, 川島嘉明: 平成11年度「日本薬局方試験法に関する研究」研究報告 —吸入製剤試験法に関する研究—.
[医薬品研究, 32, 17-22 (2001)]
- (11) 竹内洋文: 生分解性高分子.
[粉体工学会誌, 38, 48 (2001)]

- (12) 川島嘉明、竹内洋文、山本浩充：球形晶析造粒法による機能性粒子—時代のニーズにマッチした粒子設計—。
[図説造粒 粒の世界あれこれ (日刊工業新聞社), 48 (2001)]
- (13) 竹内洋文：第 26 回製剤セミナー。
[生命とくすり, 17(6), 7 (2001)]
- (14) 柳楽慎介、竹内洋文：【日本薬剤学会第 26 回製剤セミナー】 21 世紀の製剤。
[PHARM TECH JAPAN, 17, 1785-1788 (2001)]
- (15) 川島嘉明：Nanoparticulate system for improved drug delivery。
[Advanced Drug Delivery Review, 47, 1-2 (2001)]
- (16) 永瀬久光：水道水管理のポイント。
[設備と管理, 35(11), 39-44 (2001)]
- (17) 羽賀新世、船坂龍善、永瀬久光：オートクラインモティリティファクターによる細胞運動と血管系を介した癌転移への関与。
[生命科学, 7, 15-23 (2001)]
- (18) 林 宏明：地中海沿岸のカンゾウ「スペインカンゾウ」。
[薬用植物研究, 24, 17-22 (2001)]
- (19) 田中俊弘：からだにいい話。
4 薬草料理[月刊ぎふ, (196), 63 (2001)]
- (20) 田中俊弘：美濃薬膳奮戦記。
[漢方研究, 8, 297-298 (2001)]
- (21) 田中俊弘：食品から学ぶ健康。
その 1 シソ[Health Study, 1, (4), 10-11 (2001)]；その 2 サンショウ[Health Study, 1, (4), 9-10 (2001)]；その 3 ウメ[Health Study, 1, (5/6), 13-14 (2001)]
- (22) 田中俊弘：西美濃薬草。
(9)信長の薬草園というお話[商工ニュース, (1), 12 (2001)]；(10)伊吹山の薬草-あとがき[商工ニュース, (3), 10 (2001)]
- (23) 田中俊弘：薬草アラカルト
ニガウリ[華陽, (1), 62 (2001)]；キンカン[華陽, (2), 63 (2001)]；ナス[華陽, (3), 61 (2001)]；コケモモ[華陽, (4), 59 (2001)]；パイナップル[華陽, (5), 59 (2001)]；クダモノトケイソウ[華陽, (6), 59 (2001)]；コンフリー[華陽, (7), 61 (2001)]；カカオ[華陽, (8), 61 (2001)]；マオウ[華陽, (9), 57 (2001)]；シロバナムシヨケギク[華陽, (10), 61 (2001)]；カンゾウ[華陽, (11), 59 (2001)]；イブキジャコウソウ[華陽, (12), 61 (2001)]
- (24) 西川秋佳、古川文夫、小出彰宏、森 幸雄：喫煙関連発がんの制御機構と予防に関する研究—タバコ煙と MeIQx による環境発癌物質の代謝(不)活性化—。
[平成 12 年度喫煙科学研究財団研究年報, 62-67 (2001)]
- (25) 前畑英介、足立哲夫、井上 穰、山門 実：糖尿病患者の活性酸素・フリーラジカル種とその防御酵素：Total Superoxide Dismutase(T-SOD)と Extracellular(EC)-SOD レベルについて。
[けんさ, 14-32 (2001)]

編集委員

廣田耕作、正木幸雄、澤岡 藩、
宇野文二、出屋敷喜宏、近藤伸一

岐阜薬科大学紀要 第51号
(非売品)

印刷日 平成14年6月30日
発行日 平成14年6月30日
発行所 岐阜薬科大学
〒502-8585 岐阜市三田洞東5丁目6-1
編集者 廣田耕作
発行者 岐阜市三田洞東5丁目6-1
岐阜薬科大学内
印刷 日新印刷株式会社
岐阜市蔵前2丁目-3
